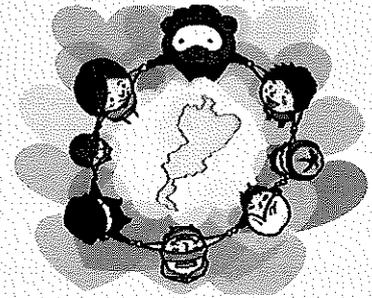


全国地域安全運動

令和4年10月11日から20日までの10日間「全国地域安全運動」が実施されます。

- ◆運動の重点
- ・子供と女性の犯罪被害防止
 - ・特殊詐欺の被害防止
 - ・乗り物盗の防止(滋賀県重点)



～4つのかける運動を実践しましょう！～

- ① **気**にかける
- ② **声**をかける
- ③ **鍵**をかける
- ④ **呼**びかける

皆さん一人ひとりが防犯の意識を高め、地域の絆で安全に安心して暮らせる滋賀を目指しましょう！

全国地域安全運動 ～みんなでつくろう安心のまち～

子ども・女性を対象とした犯罪被害を防止



ゆうかい・声かけに気をつけて

- ・子どもに外では一人で遊ばないように教えましょう。
- ・子どもが外出するときには、必ず「誰と」「どこで」「何をするか」「何時ごろに帰ってくるか」ということを聞き、子どもにも伝える習慣を身に着けさせましょう。
- ・子どもに知らない人についていけないことや、連れていかれそうになったら大声を出し、すぐに逃げるように教えましょう。



痴漢等の被害に気をつけて

- ・イヤホンを使用しながらの歩行は、迫ってくる危険に気づきにくいのでやめましょう
- ・暗い道や人通りの少ない道の通行は避けましょう。



特殊『サギ』被害には、事前の対策を

特殊詐欺は『固定電話』の利用や『携帯電話・スマホ』へのメールから始まります。
あらかじめ防犯対策をしておきましょう。

固定電話への『サギ』には！！

留守番ボタンを**ポチっ**と作戦



常に留守番電話設定にして犯人と話さない対策です

メール対策は…

迷惑メール防止の受信拒否設定をしましょう。
表示されている電話番号は犯人の可能性が高いです。
電話をかけず、知人や家族、警察に相談を！



地域ぐるみで挨拶や声かけをしましょう。



地域ぐるみで「こんにちは」「何か用ですか？」
と挨拶や声かけをして、泥棒を寄せ付けない
地域を目指しましょう。

～特殊詐欺の根絶に向けて～

9月1日現在、彦根署管内での特殊詐欺発生状況は、

件数・・・10件（前年比+1件）

被害額・・・約538万円（前年比-約1,195万円）

となっています。

被害金額は減少しているものの、被害件数は増加しており、いまだに被害はなくなりません。

最近の傾向として犯人は、警察官を名乗り「逮捕した詐欺グループの犯人が持っていた名簿にあなたの名前が載っています。」「不審な電話はかかってきていないか。」等と言いキャッシュカードを盗み、銀行から預貯金を引き出す手口も増えています。

「キャッシュカードの変更が必要」「暗証番号を教えてください」などは、詐欺の騙し文句です。

昼夜問わず、不審な電話がかかってくれば、すぐに警察や、家族、知人に相談しましょう。

【乗り物盗の防止】

盗難被害の手口のうち、最も多い手口が自転車盗難になります。

彦根警察署管内では、自転車盗難被害のうち約58.6%が無施錠による被害となります。

盗難被害に遭わないためには、二重ロックを心がけることや最新の施錠設備を整えることが被害防止に効果があります。

○ 1月～8月末までの犬上・彦根地区の刑法犯発生状況(刑法犯合計475件)

自転車盗	145件	(内85件、約58.6%施錠なし)	
車上ねらい	19件	侵入窃盗	8件
特殊詐欺	10件	万引き	73件
器物損壊	40件	部品ねらい	8件
その他	172件		